



春の暖かさを感じながら、園庭へ出た子どもたちは全力で走ったり、遊具で遊んだりして身体を存分に動かして楽しんでいました。

行事もたくさんあった月でしたが、進級に向けて楽しみにする姿も見られ、一つ一つ丁寧に取り組んだり、参加したりしていました。



3月の様子

3月に入ると、進級への楽しみと期待でいっぱいになりました。卒園式練習や交流給食を経て、次は自分たちがきりん組になるという意識が強く芽生えていました。園庭でも一緒に鬼ごっこや大縄とびなどに入れてもらい、楽しく遊んでいました。ありがとうクッキングやプレゼント制作では、そんな思い出を胸に、心を込めて作っていた子どもたちでした。お別れ会の歌も含め、「きりん組さんには内緒やからな！」と子どもたち同士でひそひそと話していた姿がとても可愛らしく、サプライズを成功させたいという気持ちがよく伝わってきました。こあら組さんと一緒に「ありがとうの花」という歌のプレゼントをするため、練習を始めると生活発表会で自信がついた子どもたちは、とても上手に歌ってくれました。きりん組さんが卒園するのは寂しい様子でしたが、今まで優しくしてもらった分、次は自分達が最年長として引っ張っていくことを改めて感じていた子どもたちでした。

3日(月)のひなまつりでは、由来の話をひな段と写真を照らし合わせながらよく聞いていました。歌も4番まであったり、間違えやすい歌詞があったりしながらも日に日に覚えていき、当日を迎える頃には完璧に歌えていました。

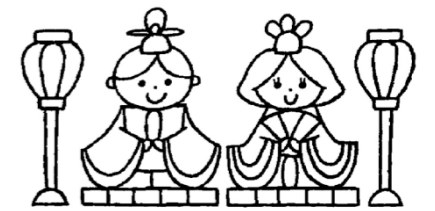
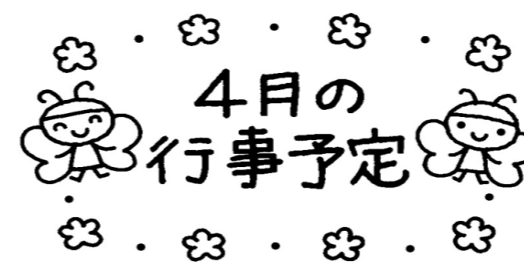
ぱんだ組修了おめでとう！

この一年間、たくさんの行事や経験を通して嬉しさ、悔しさ、達成感、やりがいなど様々なことを感じながら成長してきました。時には壁にぶつかることがあっても、先生やお友だちと一緒に乗り越えてきた経験は大切な思い出になっていることと思います。そして、常にきりん組の背中を追いかけてきた、ぱんだ組はいよいよ最年長としてみんなを引っ張っていく番です！きっとみんななら素敵なお兄さん、お姉さんになれると思います。期待しています！

最後になりましたが、保護者の皆様には短い間でしたが、お世話になりありがとうございました。たくさんの経験を通して子どもたちだけでなく、私たちも一緒に成長できた一年間でした。色々な表情を見せてくれた子どもたちの姿が思い返され、懐かしく思います。今後も一緒に子どもたちの成長を見守っていかれたらと思います。本当にありがとうございました。



ぱんだ組担任 池本 真澄 小原 ゆうか



- ・1日(火)～3日(木) 希望保育
- ・4日(金) 希望保育/入園式
- ・7日(月) 始業式
- ・10日(木) 1号始業式
- ・18日(金) 身体測定
- ・22日(火) 体操教室
- ・25日(金) お誕生会